

## 松下電器産業が総合的なICカードシステムソリューションを提供するJava Card (TM) 対応非接触ICカードとICカード発行・運用管理システムを発売

松下電器産業株式会社 パナソニック システムソリューションズ社(社長 秋山 正樹)は、住民基本台帳カード・市民カードや職員証・社員証・学生証をはじめとする各種認証サービスに利用可能な、非接触・高機能・高セキュリティICカード「非接触Java Card (TM) [1]」(品番: BM-1M2N004A1)を6月10日から発売する。標準価格は、オープン価格。あわせて多目的ICカードの発行、カードアプリケーションの搭載、運用管理を容易に実現できる「ICカード発行・運用管理システム」も発売、総合的なICカードプラットフォームの提供を開始する。標準価格は、小規模タイプ700万円~。

同社は、4月からシステム導入、設計、コンサルティング及び運用サポートなどの総合的なICカードシステムソリューション事業を展開するため、カードソリューション専任部門を社内を設置、全国の自治体様や官公庁・企業・大学様などのお客様窓口として「ICカードお客様相談センター」にてICカードシステムソリューションに関する相談や発注を受け付けている。

主な特長は次のとおり。

Panasonic 非接触Java Card (TM) [1]の特長

- (1) 高機能・高セキュリティ非接触ICカード(ISO14443 Type B) [2]用システムLSI (MN103S41H)を採用
- (2) カードOSにJava Card (TM) [1]を採用し、マルチアプリケーション実行及びダウンロード環境を実現
- (3) 住民基本台帳カードなどの公的連携カード用途に完全準拠
- (4) 各種認証プラットフォームの要望に応える高セキュリティ設計

Panasonic ICカード発行・運用管理システムの特長

- (1) 1台のPCサーバーから大規模・広域のオンライン構成まで、運用形態に応じた柔軟な構成が可能
- (2) カード発行業務(CI業務[3])とサービス提供業務(SP業務[4])を運用に応じて、分担・兼任のどちらにでも適用が可能
- (3) ICカードに関する専門知識が不要な簡単操作を実現

問い合わせ先：松下電器産業株式会社 パナソニック システムソリューションズ社  
ICカードお客様相談センター

電話：0120-87-1435、Fax：03-5460-2939

(開設時間：平日9:30~17:00)

(2003・6・9)